

## 第5章 貨物車交通プランの施策推進に向けて

### 5 - 1 迅速な施策展開

貨物車交通プランで示した具体的施策を確実に実施していくため、「大阪府都市基盤整備中期計画（案）」等の策定、見直し時にできる限り反映していきます。また、具体的施策については、実行可能なものから速やかに実施していきます。

### 5 - 2 関係者との連携による施策展開

貨物車交通プランで示した具体的施策を実効性のあるものにするため、産学官の幅広い関係者で構成する大阪シティロジスティクス研究会等を活用し、庁内関係課のほか、関連省庁・団体、荷主、物流事業者、駐車場事業者等と連携しながら、具体的施策を実施していきます。

### 5 - 3 社会経済状況等の変化に応じた施策見直し

物流を取り巻く環境は、これからもICTを活用した技術革新等による変化が予想されます。新たな課題の発生にも対応できるよう、今後、社会経済状況等の変化に応じて、貨物車交通プランの見直しを適切に行い、取り組むべき具体的施策を時代に対応したものにしていきます。

### 5 - 4 企業・府民への協力のお願い

効率的な企業活動と便利で快適な府民生活を実現し、大阪経済の飛躍を図るためには、行政サイドの取り組みだけでなく、企業や府民の協力が必要不可欠です。

企業（荷主、物流事業者など）のみなさまへのお願い

生活道路や幅の狭い道路のトラック走行を控え、高速道路などの重さ指定道路や幅の広い一般道路のトラック走行をお願いします。

特殊車両を指定道路以外の道路で走行させる際には、必ず道路管理者へ通行許可申請を行って下さい（特殊車両を無許可で通行させた場合には30万円以下の罰金が課せられます）。

（ア）車両総重量が20トンを超える車両

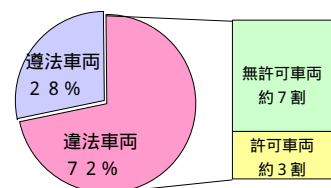
（イ）車両高さ3.8メートルを超える車両 など

モーダルシフトや共同集配送など、環境にやさしい輸送形態の検討をお願いします。

E T C割引のある高速道路の利用や比較的交通量の少ない時間帯の道路の利用をお願いします。

違法車両で無許可車両は約5割です

現在、通行する特殊車両の72%が違法車両で、その内の約7割が無許可車両であることから、特殊車両全体の約5割が違法車両かつ無許可車両ということになります。違反車両の通行は、橋梁の落橋、歩道橋の落下や脱輪による大事故につながる可能性も高いため、道路管理者の申請手続きの簡素化とともに、物流事業者やトラック運転手の法令順守が強く求められています。



## 府民のみなさまへのお願い

消費者である府民の方も、環境に優しい物流の取り組みが可能です。貨物車交通の効率化により、トラックから排出される大気汚染物質、温室効果ガスを減らすことができます。

- ・ 通信販売の注文の際には、再配達を減らすよう、配達指定日時における在宅をお願いします。
- ・ コンビニ店頭受取サービスがある場合は、各個配達を減らすよう、その積極的なご活用をお願いします。

私たち府民が、食料品や生活用品を身近な場所で手に入れることができるなど、便利で快適な生活を送ることに物流が重要な役割を果たしているということを、改めて心に留めていただくと幸いです。



【 図 5 - 1 : 密接な連携の取り組み 】

## 5 - 5 大阪の強みのアピール

貨物車交通プランの具体的施策の推進によって、交通渋滞の解消等による貨物車の走行速度の向上、走行時間の短縮が図られ、燃料消費量の削減や労働時間の短縮により、企業の輸送コスト削減が実現します。ひいては、府内企業の収益性と競争力が高まり、新たな設備投資や雇用増加等が期待でき、大阪経済が飛躍することになります。

また、大阪には他都市と比較した場合に多くの強みがあります。今後、行政・企業・府民が密接に連携しながら、貨物車の輸送効率化と都市環境の改善に向けて取り組みを進め、さらにこの強みを発揮していきたいと考えています。

大阪経済の飛躍に向けて、府内企業の流出はもとより、府外企業の立地を促進するため、ここでそれらの強みをとりとまとめ、企業のみなさまへアピールしていくこととします。

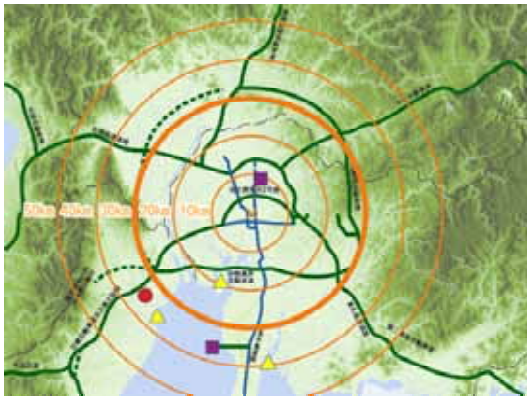
## 大規模物流拠点相互の近接性



【 近畿圏 】



【 首都圏 】



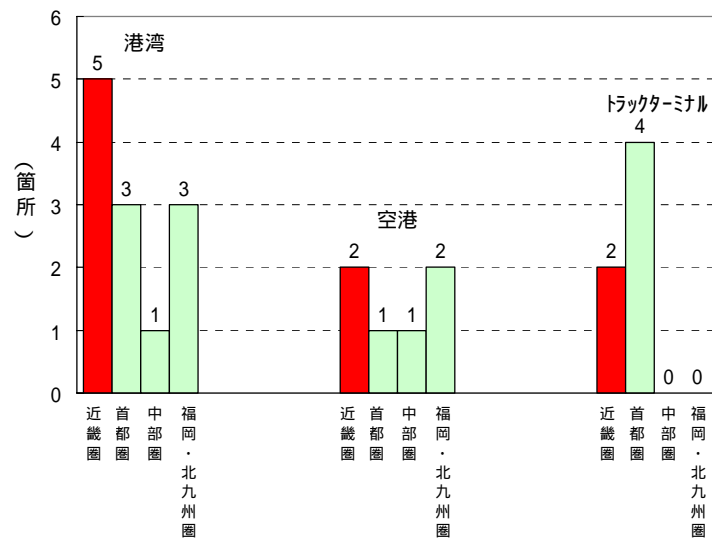
【 中部圏 】



【 福岡・北九州圏 】

| 凡例 |           |
|----|-----------|
|    | 供用中       |
|    | 供用中       |
|    | 事業中       |
|    | 事業中       |
|    | 重要港湾      |
|    | 空港        |
|    | トラックターミナル |

都心部から概ね30km圏内の大規模物流拠点の立地数



## 国際物流拠点の充実

関西国際空港：第二滑走路供用による完全24時間365日対応

24時間365日対応でアジアの主要都市への翌日配達

- 集荷時間を最大限後ろ倒し。
- 税関等、関係者と連携した夜間通関体制。
- 深夜早朝便の有効活用により最速で現地空港到着。

写真提供：関西国際空港公社

首都圏の貨物も関空深夜早朝便を利用し、迅速にお届け可能

大阪港、堺泉北港：充実したコンテナサービスと内航フェリーネットワーク

**中国・東南アジア航路を中心とする豊かなコンテナサービス網**

| 国際コンテナ航路便数/月   |     |
|----------------|-----|
| 欧州・地中海・黒海      | 24  |
| 北米西岸           | 32  |
| 北米東岸・カリブ海      | 12  |
| 豪州             | 12  |
| ニュージーランド       | 2   |
| 東南アジア・台湾・香港    | 133 |
| 中国             | 236 |
| うちホットデリバリーサービス | 56  |
| 韓国             | 128 |

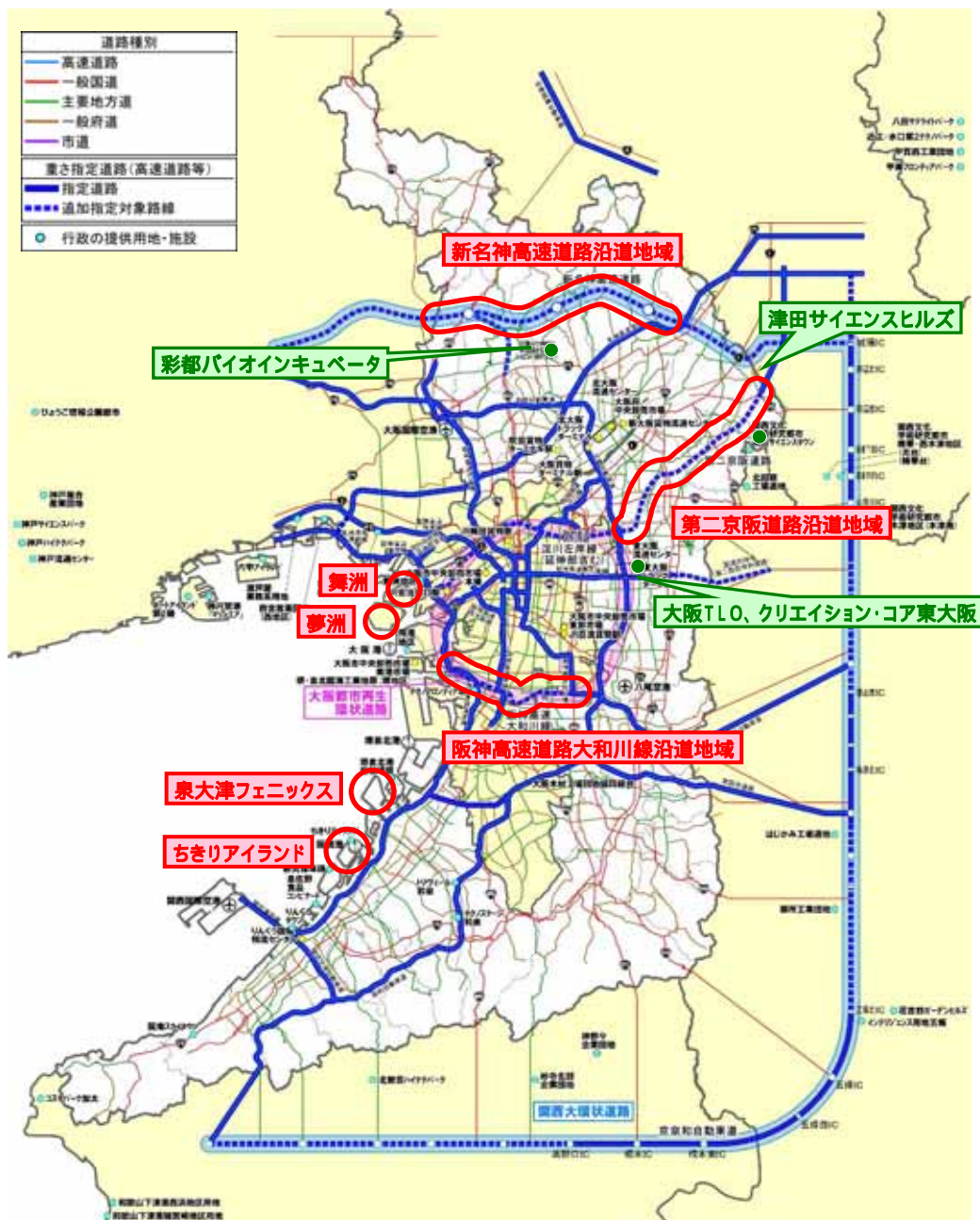
2007年11月現在 **月間361便**  
(重複除く) 大阪港、堺泉北港の合計

**西日本一の内航フェリーネットワーク**

四国、九州、沖縄方面へ1日11便運航

大阪港、堺泉北港の合計

大規模未利用地の存在（可能性のある地域を含む）  
産学官連携拠点の存在



【 産学官連携拠点の概要 】

|               |  |
|---------------|--|
| 彩都バイオインキュベータ  | 大学・研究機関・民間企業との共同研究や技術移転等の産業連携を図るイノベーション施設      |
| 大阪TLO         | 大阪府内の大学等の研究成果の活用について、共同研究を支援する産学官連携の総合拠点       |
| クリエイション・コア東大阪 | 産学連携などの中小ものづくり企業の総合支援施設                        |
| 津田サイエンスヒルズ    | 科学技術の発展と産業の振興を図る研究開発施設、教育施設、研修施設および研究支援施設の集積地区 |